

ＣＣ２：連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係

株式会社三井住友銀行（連結）

（単位：百万円）

項目	イ	ロ	ハ
	公表連結貸借対照表 (2022年9月末)	別紙様式第五号を参照する 番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
資産の部			
現金預け金	68,690,146		
コールローン及び買入手形	8,216,151		
買現先勘定	3,343,077		
債券貸借取引支払保証金	1,899,378		
買入金銭債権	5,745,444		
特定取引資産	5,575,675		6-a
金銭の信託	0		
有価証券	31,364,451		2-b, 6-b
貸出金	102,433,214		6-c
外国為替	2,859,785		
リース債権及びリース投資資産	232,348		
その他資産	11,507,036		6-d
有形固定資産	1,387,525		
無形固定資産	334,741		2-a
退職給付に係る資産	634,678		3
繰延税金資産	79,295		4-a
支払承諾見返	13,042,373		
貸倒引当金	△ 655,677		
資産の部合計	256,689,648		
負債の部			
預金	157,424,275		
譲渡性預金	14,889,617		
コールマネー及び売渡手形	912,518		
売現先勘定	14,119,108		
債券貸借取引受入担保金	287,228		
コマーシャル・ペーパー	2,140,976		
特定取引負債	5,040,546		6-e
借入金	20,657,961		8-a
外国為替	1,627,801		
社債	910,907		8-b
信託勘定借	2,354,852		
その他負債	13,268,385		6-f
賞与引当金	32,428		
退職給付に係る負債	6,358		
役員退職慰労引当金	504		
ポイント引当金	907		
睡眠預金払戻損失引当金	2,846		
繰延税金負債	176,163		4-b
再評価に係る繰延税金負債	29,132		4-c
支払承諾	13,042,373		
負債の部合計	246,924,895		
純資産の部			
資本金	1,770,996		1-a
資本剰余金	1,965,688		1-b
利益剰余金	4,314,113		1-c
自己株式	△ 210,003		1-d
株主資本合計	7,840,794		
その他有価証券評価差額金	616,751		
繰延ヘッジ損益	33,904		5
土地再評価差額金	36,307		
為替換算調整勘定	973,840		
退職給付に係る調整累計額	110,481		
その他の包括利益累計額合計	1,771,285	(a)	
非支配株主持分	152,672		7-b
純資産の部合計	9,764,752		
負債及び純資産の部合計	256,689,648		

※規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

(付表)

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
資本金	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む
資本剰余金	1,965,688	適格旧Tier1資本調達手段を含む
利益剰余金	4,314,113	
自己株式	△ 210,003	適格旧Tier1資本調達手段
株主資本合計	7,840,794	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
普通株式に係る株主資本の額	7,840,794	社外流出予定額調整前
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,526,681	
うち、利益剰余金の額	4,314,113	
うち、自己株式の額(△)	—	
うち、上記以外に該当するものの額	—	
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本

国際様式の 該当番号
1a
2
1c
31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
無形固定資産	334,741	
有価証券	31,364,451	
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	5,386	

参照番号
2-a
2-b

上記に係る税効果	97,531
----------	--------

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
無形固定資産のうち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	5,386	
無形固定資産のうち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	237,210	ソフトウェア等
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)の額	—	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	
調整項目不算入額	—	

国際様式の 該当番号
8
9
20
24
74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
退職給付に係る資産	634,678	

参照番号
3

上記に係る税効果	194,137
----------	---------

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
退職給付に係る資産の額	440,541	

国際様式の 該当番号
15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
繰延税金資産	79,295	
繰延税金負債	176,163	
再評価に係る繰延税金負債	29,132	

参照番号
4-a
4-b
4-c

無形固定資産の税効果勘案分	97,531	
退職給付に係る資産の税効果勘案分	194,137	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	1,786	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）の額	195,687	資産負債相殺処理等のため、連結貸借対照表計上額とは一致せず
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	
調整項目不算入額	195,687	

国際様式の 該当番号
10

21
25
75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
繰延ヘッジ損益	33,904	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
繰延ヘッジ損益の額	33,740	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
特定取引資産	5,575,675	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
有価証券	31,364,451	
貸出金	102,433,214	劣後ローン等を含む
その他資産	11,507,036	金融派生商品等を含む
特定取引負債	5,040,546	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
その他負債	13,268,385	金融派生商品等を含む

参照番号
6-a
6-b
6-c
6-d
6-e
6-f

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
自己保有資本調達手段の額	—	
普通株式の額	—	
その他Tier1資本調達手段の額	—	
Tier2資本調達手段の額	—	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	
普通株式の額	—	
その他Tier1資本調達手段の額	—	
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	549,093	
普通株式の額	—	
その他Tier1資本調達手段の額	—	
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	
調整項目不算入額	549,093	
その他金融機関等の資本調達手段の額	718,675	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	
その他Tier1資本調達手段の額	25,525	
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	43,443	
普通株式に係る調整項目不算入額	649,706	

国際様式の 該当番号

16
37
52

17
38
53

18
39
54
72

19
23
40
55
73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
非支配株主持分	152,672	

参照番号
7-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
普通株式等Tier1資本に係る調整後非支配株主持分の額	1,387	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後
その他Tier1資本に係る調整後非支配株主持分等の額	18,929	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後
Tier2資本に係る調整後非支配株主持分等の額	4,034	算入可能額（調整後非支配株主持分）勘案後

国際様式の 該当番号
5
30-31ab-32
34-35
46
48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年 9月末	備考
借入金	20,657,961	
社債	910,907	
合計	21,568,868	

参照番号
8-a
8-b

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年 9月末	備考
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,235,000	
Tier2資本調達手段に係る負債の額	757,323	

国際様式の 該当番号
32
46